



# 風に向かって



学校法人向陽学園  
歴史編集室発行  
TEL0957(52)3210

## 向陽の夏「全国大会」へ挑戦!!!



### ソフトボール女子 全国大会「悲願の一勝」!!!



2回戦「秋田北」に延長タイブレークで勝利

写真は長崎新聞より(7/28)

皆様、沢山のご支援、応援ありがとうございました。  
これからも向陽学園は未来に向かって挑戦します。

### 全国高等学校総合体育大会結果

ソフトボール女子(7/25~29岡山)

2回戦:3-2秋田北(秋田)

**ベスト16**

3回戦:0-1香ヶ丘リベルテ(大阪)

バドミントン女子個人(8/4~9山口)

ダブルス:前山・藤原組 2回戦:0-2富山国際大付属(富山)

シングルス:藤原 菜桜 1回戦:2-0金沢向陽(石川)

2回戦:1-2皇學館(三重)

前山夏里奈 1回戦:2-0土佐女子(高知)

2回戦:1-2名経大市邨(愛知)

### 玉竜旗大会結果

剣道女子(7/25~福岡)331チーム出場

1回戦:5勝2敗0分磐田南(静岡)

2回戦:4勝1敗1分筑陽学園(福岡)

3回戦:0勝3敗2分尚綱(熊本)

### 平和学習(講話要旨)

令和七年七月

大村市内の小学校にて 六田正英

#### 平和への思い

○自身、被爆者であり、被爆体験・実相について。

今から八十年前、昭和二十年八月九日といえば、長崎に原子爆弾(原爆)が投下された日。

私が、中学一年、十二歳の時、被爆した場所、船蔵町(現宝町)、爆心地から一・六キロの地点。

投下翌日、爆心地を歩き、時津村(現時津町)へ避難。

戦争は人の命をおとし、建物・家財の消失・破壊をもたらす。

○平和とは何か。世界の現状は。

戦争と平和は表裏一体。平和は願うものではなく、作りあげるもの。その根底にあるもの・利己心をなくした

「思いやりの心」。高校生以上になれば、平和活動に参加もできるが。今の皆さんに出来ること。「思いやりの心」

を持ち、相手(友人、家族など)を大切にすること。

○まとめ

平和の大切さを広める活動を、続けていきたい。これをきっかけに、皆さんも、平和について今一度考えてみ

てください。

(本文より一部抜粋)

### 「反核・平和を求めて」

この冊子は、今年被爆八〇年の節目にあたり、六田正英先生がご自身の被爆体験をとおして「核の廃絶・反核平和」についての思いをまとめられたものです。

昭和二〇年八月九日の惨状や、「私の思い短歌十首」などが紹介されています。

六田先生は、公立学校退職後、向陽学園・向陽高校に教頭、校長先生として7年間勤務されました。現在は看護専攻科

の後援会通信「ときわだい」に

おりおりの思いをご寄稿いただいています。

### 閃光いまだ消えやらず

—反核・平和を求めて—

被爆・八十年

だいています。

その時 向陽は!!!

情報社会に生きる

1964年、向陽高校に、鉄筋コンクリート製のあたらしい校舎が完成しました(第2校舎)。高度経済成長期の真只中、本校に商業科が新設されて2年後、そして東京オリンピックが開かれた年でもあります。家庭にはテレビ、洗濯機、冷蔵庫などが普及して、家事の時間が短くなりました。その年の新聞に「ファクシミリが世界で初めて日本の新聞の製作に使われた」「東京から北海道まで、ほんの数十分で原稿を送られる」という記事がありました。あたらしい技術で、より速く、より効率的な新聞づくりが行われていたのです。しかし、別の文献には「効率よくなったことで、記事の良し悪しを決める能力が失われた」「東京から発信された記事で全国の新聞が同じようになった」とあります。「速い」ことで「じっくり考える時間」や「特色」が失われたのかもしれませんが。2025年のいま、SNSが広まり、いつも情報とつながっている生活になりました。「メディアは環境化」されたとも言われ、まるで空気のように情報が溢れる中で暮らしています。いま、あなたが見ている情報はどこで生まれ、はたして真実なのか読み解くことが大切かもしれません。



参考引用文献

- 朝日新聞. "読者と新聞『ファクシミリについて』." 朝日新聞 東京版夕刊, April 20, 1964.
- 木下浩一. 戦後日本のニュースルームにおける整理記者のルーチンの歴史的变化と文脈. Tokyo: 帝京大学, 2024.
- 飯田豊. "SNSをめぐるメディア論的思考." 通信ソサイエティマガジン, no. 52 (Spring 2020).
- 門部昌志. "メディア論と実践理論." 長崎県立大学国際社会学部研究紀要 3 (2018): 16頁.



明るく なかよく 元気よく  
創立75周年

「園児画」灯籠で彩る  
7/27~8/10



富松神社で開催された夏越まつりの「千灯籠行事」で、園児の「自画像と名前」を書いた絵が灯籠となって飾られました。幼稚園では絵を描くことを通して、心でものを見る力、感動する心や表現する喜びを知り、豊かな感性と表現力が身につくことを目指しています。この経験が、心に感動を呼び記憶となり、ふるさとを思う気持ちに繋がっていただければと願っています。



学校法人 向陽学園  
長崎リハビリテーション学院 創立44周年

「3年生臨床実習」

7月22日から2期目の臨床実習が始まりました。3年生は、8週間×2回の長期実習に取り組み、実践力を高めながら国家試験合格を目指します。

3学科が揃う長崎県内唯一の養成校

今後のオープンキャンパス予定

9/20(土)、10/18(土)、11/2(日)、  
11/16(日)、1/24(土)、3/27(金)



向陽高等学校 たちばな同窓会

令和7年度 たちばな同窓会第9回総会(第2回代表幹事会)開催



8月2日(土)10時から長崎インターナショナルホテルにおいて11年ぶりで総会が開催されました。理事長先生以下高校管理職の先生を来賓として招き、若い世代から80歳代の卒業生の方々に出席いただきました。総会では「議事」の説明に続き、ケーキとコーヒーで懇談会に入り高校のビデオ紹介がありました。自己紹介では、参加者が学生生活の思い出などを紹介し、会場が一気に青春

時代に戻り向陽が一つになったひとときでした。

次回2年後開催では、もっと多くの卒業生に参加していただき親睦を深め、同窓会の益々の発展と向陽高校生の活躍を期待したいと思います。

尚、学園通信「風に向かって」を同窓会LINEや高校HPで紹介しています。同窓生の皆様も近況報告等、同窓会HPや事務局にお寄せいただきたいと思います。



学校法人向陽学園 向陽高等学校  
令和7年度 たちばな同窓会総会



烏山理事長



高山会長



たちばな同窓会事務局長: 上田 寿子 TEL0957-53-1110 FAX0957-53-1109 Mail: h.ueda@koyogakuen.ed.jp